



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年8月6日

上場会社名 株式会社トーアミ 上場取引所 大
 コード番号 5973 URL <http://www.toami.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北川 芳徳
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 服部 利昭 (TEL) 072 (876) 1121
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績（平成22年4月1日～平成22年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	3,205	△25.3	△56	—	△24	—	△94	—
22年3月期第1四半期	4,291	△14.9	△429	—	△412	—	△247	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第1四半期	△15	05	—	—
22年3月期第1四半期	△39	32	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
23年3月期第1四半期	17,603	12,352	12,352	70.2	1,964	74		
22年3月期	17,359	12,549	12,549	72.3	1,996	00		

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 12,352百万円 22年3月期 12,549百万円

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計					
	円	銭	円	銭	円	銭				
22年3月期	—		15	00	—		7	50	22	50
23年3月期	—									
23年3月期（予想）			7	50	—		7	50	15	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無：無

3. 平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期（累計）	7,700	△7.5	75	—	90	—	80	—	12	72
通期	16,600	8.4	310	—	330	—	310	—	49	31

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：無

4. その他（詳細は、[添付資料] P 3 「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動：無

新規 ー社 (ー)、除外 ー社 (ー)

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更：無

② ①以外の変更：無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期1Q	6,400,000株	22年3月期	6,400,000株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

23年3月期1Q	112,902株	22年3月期	112,902株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

23年3月期1Q	6,287,098株	22年3月期1Q	6,287,098株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想のご利用に当たっては、[添付資料] P 2 「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、アジア新興国向けの輸出が伸びを示すなど、景気は底打ちから回復の兆しが見られたものの、ギリシャの財政危機に端を発する信用不安の広がりが懸念されるほか、国内においても雇用情勢や所得環境は依然として低水準で推移しており、未だ本来の回復には至っておりません。

このような状況の中、当社グループの主な事業分野である建設・土木業界におきましては、4月に入って新設住宅着工戸数が対前年同月比で17か月ぶりに増加に転じるなど、明るい材料が出始めていますが、翌月には減少するなど、依然として厳しい状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループの当第1四半期連結会計期間の売上高は32億5百万円（前年同四半期比25.3%減）と大幅な減少となりましたが、営業損失は56百万円（前年同四半期は営業損失4億29百万円）、経常損失は24百万円（前年同四半期は経常損失4億12百万円）、四半期純損失は94百万円（前年同四半期は四半期純損失2億47百万円）と、コストの削減による改善が見られました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、176億3百万円となり、前連結会計年度末比2億43百万円増加しました。主な要因としましては、売上高の減少に伴い受取手形及び売掛金が2億59百万円、有形固定資産が85百万円、投資有価証券が79百万円それぞれ減少しましたが、たな卸資産が7億5百万円増加したことによるものです。

負債の部は、52億51百万円となり、前連結会計年度末比4億40百万円増加しました。主な要因としましては、未払消費税等が1億43百万円減少しましたが、たな卸資産の増加に伴う支払手形及び買掛金が2億32百万円、短期借入金は4億10百万円それぞれ増加したことによるものです。

純資産の部は、123億52百万円となり、前連結会計年度末比1億96百万円減少しました。これにより、自己資本比率は、70.2%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、7億23百万円となり、前連結会計年度末比45百万円の増加となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、3億7百万円の支出（前年同四半期は13億8百万円の獲得）となりました。主な要因としましては、売上債権の減少2億59百万円及び仕入債務の増加2億32百万円があったものの、たな卸資産が7億5百万円増加したことによるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、17百万円の支出（前年同四半期は96百万円の支出）となりました。主な要因としましては、有形固定資産の取得による支出12百万円によるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、3億69百万円の獲得（前年同四半期は12億46百万円の支出）となりました。主な要因としましては、たな卸資産の取得資金としての短期借入金の純増額4億10百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済は、堅調な輸出により設備投資は若干上向いてはいくものの、雇用情勢や所得環境の改善には程遠く、景気の回復には相当程度の時間が必要と予想されます。

このような環境のもと、当社グループはより一層の市場ニーズに対応した製品を安定して供給できる、生産及び販売体制の充実・強化に努め、引続きコスト低減を図りつつ業績の改善に向けて努力してまいります。

なお、平成22年5月12日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

四半期連結損益計算書の表示方法の変更

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年3月24日 内閣府令第5号）の適用により、当第1四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純損失（△）」の科目で表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	723,238	678,074
受取手形及び売掛金	4,928,774	5,187,920
商品及び製品	695,517	581,969
仕掛品	290,975	252,165
原材料及び貯蔵品	2,280,390	1,726,850
繰延税金資産	60,485	122,082
その他	82,746	77,610
貸倒引当金	△24,388	△30,217
流動資産合計	9,037,740	8,596,455
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,320,812	1,345,167
機械装置及び運搬具（純額）	1,018,243	1,079,571
土地	5,413,825	5,413,825
建設仮勘定	3,817	1,700
その他（純額）	19,999	22,191
有形固定資産合計	7,776,698	7,862,457
無形固定資産		
のれん	61,750	66,500
その他	122,336	129,013
無形固定資産合計	184,086	195,513
投資その他の資産		
投資有価証券	376,842	455,987
前払年金費用	143,095	149,562
その他	105,637	125,556
貸倒引当金	△20,328	△25,552
投資その他の資産合計	605,247	705,553
固定資産合計	8,566,032	8,763,525
資産合計	17,603,772	17,359,980

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,719,473	1,486,575
短期借入金	2,440,000	2,030,000
賞与引当金	46,531	104,686
役員賞与引当金	3,750	15,000
その他	446,839	559,531
流動負債合計	4,656,595	4,195,793
固定負債		
繰延税金負債	293,201	326,917
退職給付引当金	36,009	35,176
役員退職慰労引当金	254,590	251,800
その他	10,874	1,230
固定負債合計	594,676	615,124
負債合計	5,251,271	4,810,918
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,290,800	1,290,800
資本剰余金	1,207,310	1,207,310
利益剰余金	9,885,347	10,027,108
自己株式	△65,266	△65,266
株主資本合計	12,318,190	12,459,951
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	39,764	87,088
繰延ヘッジ損益	△5,454	2,020
評価・換算差額等合計	34,309	89,109
純資産合計	12,352,500	12,549,061
負債純資産合計	17,603,772	17,359,980

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	4,291,537	3,205,096
売上原価	4,108,175	2,717,988
売上総利益	183,362	487,108
販売費及び一般管理費	612,386	543,455
営業損失(△)	△429,024	△56,346
営業外収益		
受取利息	101	88
受取配当金	2,241	2,057
為替差益	13,426	25,996
その他	11,637	8,617
営業外収益合計	27,407	36,759
営業外費用		
支払利息	8,774	3,330
その他	1,712	1,526
営業外費用合計	10,486	4,856
経常損失(△)	△412,104	△24,443
特別利益		
貸倒引当金戻入額	7,259	8,272
特別利益合計	7,259	8,272
特別損失		
固定資産除却損	291	—
環境対策費	—	9,398
特別損失合計	291	9,398
税金等調整前四半期純損失(△)	△405,136	△25,568
法人税、住民税及び事業税	3,561	3,561
法人税等調整額	△161,509	65,477
法人税等合計	△157,947	69,038
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△94,607
四半期純損失(△)	△247,188	△94,607

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△405,136	△25,568
減価償却費	119,813	98,705
のれん償却額	4,750	4,750
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△95,803	△11,053
賞与引当金の増減額(△は減少)	△83,097	△58,154
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△18,750	△11,250
退職給付引当金の増減額(△は減少)	613	832
前払年金費用の増減額(△は増加)	△64	6,466
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△20,132	2,790
受取利息及び受取配当金	△2,343	△2,145
その他の収入	318	—
支払利息	8,774	3,330
固定資産除却損	291	—
売上債権の増減額(△は増加)	1,156,093	259,145
たな卸資産の増減額(△は増加)	911,420	△705,897
仕入債務の増減額(△は減少)	△496,092	232,898
その他	265,214	△91,627
小計	1,345,867	△296,779
利息及び配当金の受取額	2,367	2,165
利息の支払額	△8,001	△3,435
法人税等の支払額	△31,768	△9,089
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,308,464	△307,139
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△92,887	△12,933
無形固定資産の取得による支出	△2,454	△3,997
投資有価証券の取得による支出	△897	△896
その他	131	250
投資活動によるキャッシュ・フロー	△96,108	△17,577
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	200,000	440,000
短期借入金の返済による支出	△1,350,000	△30,000
配当金の支払額	△96,662	△40,119
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,246,662	369,880
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△34,306	45,163
現金及び現金同等物の期首残高	836,535	678,074
現金及び現金同等物の四半期末残高	802,229	723,238

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社グループは、土木建築用資材事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当社グループの当第1四半期連結累計期間の生産実績は、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	前年同四半期比 (%)
土木建築用資材 (千円)	2,597,109	—
合計 (千円)	2,597,109	—

(注) 1. 金額は製造原価によっております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 商品仕入実績

当社グループの当第1四半期連結累計期間の商品仕入実績は、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	前年同四半期比 (%)
土木建築用資材 (千円)	295,631	—
合計 (千円)	295,631	—

(注) 1. 金額は仕入価額によっております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 受注状況

当社グループは見込生産を行っているため、該当事項はありません。

(4) 販売実績

当社グループの当第1四半期連結累計期間の販売実績は、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	前年同四半期比 (%)
土木建築用資材 (千円)	3,205,096	—
合計 (千円)	3,205,096	—

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。